

# 心電図検査

---

- 仰向けに寝た姿勢で両手首と両足首、胸部の6ヶ所に合計12の電極をつけて心臓から自然に出ている電気信号を捉えます。不整脈(脈拍の数やリズムの異常)、伝道障害(心臓の中の電気の伝わり方の異常)、心筋虚血(心臓の筋肉への血のめぐりが不足した状態)や心肥大(心臓の筋肉が分厚くなった状態)などの有無や程度を調べます。検査時間は約3分です。
  - さらに、不整脈や心筋虚血などで運動による心電図の変化を調べる必要がある場合やどれくらいの運動が可能かを調べるために運動負荷心電図を行います。これには、マスターの2階段テストとトレッドミルテストなどがあります。
-